

関中 学校だより

学校教育目標：豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成



関中学校HPにアクセス

＝ 第 1 6 号 ＝

令和 2 年 1 0 月 9 日 発行

亀山市立関中学校

文責 岩間（校長）

1学期末に生徒や保護者の皆さんに実施した学校評価アンケートの結果を分析し、2学期の教育活動に生かそうと今後の改善策等について職員で話し合っているところです。

右に結果の一部を示しましたが、ほとんどの生徒は「学校は楽しい」「授業の内容は理解できている」と感じているものの、「毎日の家庭学習に取り組んでいる」の肯定意見が低く、単に宿題だけでなく、家庭学習の時間を設定し、自主的な家庭学習ができるよう指導していく必要があると感じています。

新型コロナウイルス感染拡大により教育活動が十分にできませんでしたが、徐々に通常の学習や活動を取り戻そうとしているところです。今後、これまでの成果と課題を学校運営に生かし、成果が出せるように取り組んでいきます。ご理解・ご協力をお願いします。

中間テストと1・2年みえスタディチェックの結果を返却しました！

「みえスタディチェック」の集計結果から、国語の漢字・文法や数学の計算など基礎的事項の習得が不十分な部分が多くなりました。また、問題文の内容を理解し、問題を解決し、必要な条件にあわせて記述する問題の正答率が非常に低いこともわかりました。今週、テスト結果を返却しましたので、ご家庭でもテスト内容や結果を確認し、今後の学習に生かして下さい。

今後、学校では、これらのテスト結果を分析し、基礎基本をもとにして生きてはたらく学力が身に付くよう「わかる授業」を目指し授業改善を行っていきます。



3年生の保育実習として、アスレにお邪魔しました！

10月1日と2日に、3年生は保育実習として関認定こども園アスレにお邪魔しました。はじめは、慣れずに緊張していましたが、次第に慣れて、園庭で一緒に遊ぶだけでなく、一緒に体操をしたり、競技をしたり、踊ったりと楽しく過ごすことができました。例年通り

の保育実習が行えたことをうれしく思います。

県立亀山高等学校のシステムメディア科と総合生活科の授業を体験しました！

10月6日に亀山高等学校のシステムメディア科の授業が本校にて行われ、Scratchを使ったプログラミングを体験しました。また、8日には

高校にて総合生活科の保育の折り紙づくり体験をしました。実際に高校の先生に専門の授業をしていただくことで、授業の雰囲気を味わうことができました。今後も学校説明会や入門講座等へ積極的に参加し、自身の進路選択に役立ててほしいと思います。

